

地方創生加速化交付金の事業実施報告

(各交付対象事業の重要業績評価指標 (KPI) の実績値等)

平成28年度に当町が実施いたしました「地方創生加速化交付金」の事業実施の効果検証を下記のとおり公表いたします。

| No | 交付対象事業の名称 | 事業概要 | 事業内容 | 実績額 単位:円 | 本事業における重要業績評価指標 (KPI) | | | | 本事業終了後における実績値 | | 外部有識者からの評価 | | 実績値を踏まえた事業の今後について | |
|-----|------------------------------------|---|---|-------------|-----------------------|------------------------------------|------|-------|---------------|-----------------|-------------------|--|-------------------|--|
| | | | | | 指標 | 指標値 | 単位 | 目標年月 | 実績値 | 事業効果 | 事業の評価 | 外部有識者からの意見 | 今後の方針 | 今後の方針の理由 |
| 1 | 農業移住・新規就農サポート事業 (東青地域連携) | 農業移住・新規就農の促進に向けた情報発信、地域内外からの就農相談、栽培・経営指導等、各種支援の窓口となる「あおもり就農サポートセンター」を、平成28年7月1日に開設し、就農相談員1名と巡回指導員2名を配置したほか、農業研修の拠点となる青森市農業振興センターに、研修事業拡充のため水耕栽培施設を新設した。 | <主な取組内容> ◆農業移住・新規就農に関する総合相談窓口の開設 ◆地元の試験研究機関「青森市農業振興センター」による営農指導・研修等 | 1,154,246 | 指標① | あおもり就農サポートセンターを活用した新規就農者数(連携自治体合計) | 17人 | H29.3 | 8 | 地方創生に効果があった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 新規就農相談件数は、延べ49件であり、本事業におけるKPIを十分に達成できると考えられていたが、平成28年度内においては実績値は8名であった。これは、今後増加することが期待できるため、事業の効果は充分にあったものと考えられる。今後、相談者に対する手厚いサポートを行うことにより、当初の目標を超えていただきたいと考える。特に、東青管内において、新規就農者の確保は重要な課題であり、より一層力を入れて取り組んでいただきたい。 | 事業の継続 | 東青地域の各市町村の個性を活かすため、就農移住希望者の広域的な受入体制を継続する。 |
| 2 | 青森と首都圏をつなぐビジネス交流拠点構築事業 (東青地域連携) | 東青地域5市町村の連携と県の協力のもと、テレワークを活用した「地元と首都圏との企業間商談」、「首都圏の地元就職希望者と地元企業がリアルタイムで就職相談・面談」及びそれらをコーディネートする機能を備えたビジネス交流拠点を、地元(既存施設活用)と首都圏(新規設置)に設置した。 | <主な内容> ◆首都圏拠点:「地元企業と首都圏企業の商談」のほか、地元産品マーケティングを主な目的に「レストラン併設型テストショップ【あおもり地域ビジネス交流センター(AoMoLink～赤坂～)】」を設置し、企業関係者や、地元ゆかりの人の交流拠点としての機能、その他、移住や観光の情報を発信。 ◆地元拠点:首都圏拠点の開設にあわせ、既存施設(青森市)を「あおもり地域ビジネス交流センター(あおビジ)」として発展させ、従前の起業・創業相談窓口に加え、商品開発等のコーディネート機能強化、地元企業の同・異業種交流の活性化などの事業を展開。 | 2,075,000 | 指標① | ビジネス・ネットワーク協力者数(連携自治体合計) | 200人 | H29.3 | 445 | 地方創生に非常に効果的であった | 総合戦略のKPI達成に有効であった | 着実な取組であると評価することができる。また、本事業におけるKPI(200人)に対し実績値は2倍を超えており、十分に目標を達成していると評価することができる。今後の発展も期待できる。 | 事業の発展 | 東青地域の関係者が培ったビジネスネットワークを活かしながら、事業者の産業競争力のさらなる強化を図る。 |
| 合 計 | | | | 3,229,246 | ←うち交付金充当額 3,229,000円 | | | | | | | | | |